

鳥取砂丘グランドデザイン(改訂案)について ご意見をお寄せください！

鳥取砂丘グランドデザインとは

100年後を見据えた長期的な視点に立ち、鳥取砂丘の目指す姿を示したうえで4つのエリア(特別保護地区等中央エリア、鳥取砂丘西側エリア、多鯨ヶ池エリア、鳥取砂丘東側エリア)の現状と課題を整理し、取組の方向性を示すものです。

鳥取砂丘グランドデザインの改訂の背景

現行グランドデザインの策定後、14年が経過し、東側では砂の美術館やビジターセンター、西側ではフィールドハウスなどの主要施設の開館やアフターコロナによるインバウンド需要の拡大、外来植物の侵入や海岸浸食に起因した県民・観光客等の環境意識の高まり、新たなアクティビティの誕生など、鳥取砂丘を取り巻く環境が大きく変化していることを受け、改訂を検討することとなりました。

鳥取砂丘グランドデザイン(改訂案)の概要

1 基本的な方向性

(1) 鳥取砂丘の目指す姿

・現行グランドデザインの「鳥取砂丘の残していきたい姿」について、将来に向かっての姿勢を明確にし、より発展的な目標とするため、表現を「**鳥取砂丘の目指す姿**」とした。

現 行	改訂案
【鳥取砂丘の残していきたい姿】 砂丘特有の風紋、起伏やスリバチ地形が維持され、自然のサイクルによる「砂の動く生きている砂丘」	【鳥取砂丘の目指す姿】 貴重な海辺の生態系を尊重し、みんなで守り、育てる「砂の動く生きている砂丘」 「自然環境の保全を尊重するゾーン」と「利用を推進するゾーン」を区分 海辺の生態系(砂丘に生きる動植物などの生息環境)を維持しつつ、植生の管理と持続的な除草の取組を推進

(2) 共通課題

・4つのエリアのエリア間や取組どうしの連携強化や砂丘での周遊性・滞在性の向上の必要性について明確に示すものとした。

現 行	改訂案
■滞在時間 をさらに増やすための取組を進めます。 ■砂丘にふれあう機会を充実する取組を進めます。 ■引き出しやすくわかりやすい情報の発信を海外も視野に入れて行ないます。 ■鳥取砂丘からの景観との調和を考え、県民の理解と協力のもと、鳥取砂丘や地域景観に配慮した良好な景観形成を推進します。	■周遊性・滞在性 の向上 ■既存施設とアクティビティの体験コンテンツの磨き上げと連携強化 ■インバウンド を視野に入れた引き出しやすくわかりやすい情報発信 ■様々な人々の理解と協力のもと、鳥取砂丘の自然環境・生態系の保全・再生、良好な景観形成及びこれらに配慮した利活用

2 4つのエリアの取組の方向性

特別保護地区等中央エリア ～保全・再生と利用の好循環により砂丘の魅力発見に繋げるメインエリア～

■砂の動く砂丘の再生と砂にふれあう体験の創造

- ・「自然環境の保全を尊重するゾーン」と「利用を推進するゾーン」を区分し、海辺の生態系(砂丘に生きる動植物などの生息環境)を維持しつつ、植生の管理と持続的な除草の取組及び利活用を推進
- ・「利用を推進するゾーン」では、アクティビティやガイドツアーなど砂丘の魅力を体感できるコンテンツを展開
- ・自然の砂の動きと砂丘の成因の解明 ・自然のサイクルを考慮した砂丘の育成と保全

■砂丘のもつ多様な価値、魅力の発信

- ・ジオサイトとして保全と利活用
- ・保全再生の必要性を理解し、進んで活動する人材の育成

■砂丘景観の改善の推進

- ・砂丘の保全・再生と、人間活動とのバランスを考慮したうえで、適切な強度・手法での除草等を継続

鳥取砂丘西側エリア

～学びと遊びを通して鳥取砂丘を深く知る滞在型観光の拠点～

- 砂丘の楽しさを体感しながら、歴史、文芸、環境を学ぶ取組を推進
 - ・鳥取砂丘フィールドハウス、滞在型複合施設などの拠点施設の機能を活かしたガイドツアーやアクティビティなどの推進
- 飛砂防備保安林のあり方の検討
 - ・保安林機能を適切に保全しながら、景観改善を図るとともに、レクリエーション等への活用を検討

多鯰ヶ池エリア

～廻り楽しみ、水に親しむ緑豊かな水公園～

- 観光客に多鯰ヶ池をアピールする取組の推進
 - ・多鯰ヶ池周辺の眺望改善・環境保全と人を呼び込む取組
 - ・多鯰ヶ池エリアの新たな利活用方策の検討
- 学術的な調査研究の取組による魅力向上
 - ・特別保護地区と一体的な地学的解明
 - ・多鯰ヶ池及び周辺の生態的な調査

鳥取砂丘東側エリア

～砂丘のメインエントランスと福部砂丘一帯の滞在・周遊促進エリア～

- 自然景観と調和のとれた商業施設エリアの形成
- 福部砂丘一帯の多様な資源を活用した滞在性・周遊性を高める取組の推進
 - ・らっきょう畑の眺望・景観の保全及び活用
 - ・民間活力等によるオアシス広場、砂丘東側唯一の日帰り温泉・温水プール、奥行きのある砂浜等の活用

3 その他

- ・各エリア共通の取組事例として、「鳥取砂丘とトレイルツーリズム・サイクルツーリズム」の概要、「民間活力による新たな魅力発信」として『「日本一のすなば」魅力まるごと事業』の概要を新たに掲載。
- ・コラムとして「鳥取砂丘の特徴と魅力」「除草活動の意義」「除草した草の活用」などを新たに掲載。

【ランドデザインの4つのエリア】



閲覧方法

鳥取砂丘未来会議のウェブページで閲覧できます。

<http://www.tottorisakyusaisei.jp/index.php?view=4977>



応募方法

電子メール、郵送またはファクシミリでお寄せ下さい。

提出される様式は自由ですが、このチラシ(次頁)もご利用になれます。

《応募・お問い合わせ先》 鳥取砂丘未来会議事務局(鳥取県生活環境部自然共生社会局自然共生課)
〒689-0105 鳥取市福部阿湯山 2164-661
電話 0857-22-0582 ファクシミリ 0857-22-0584
電子メール shizen-kyousei@pref.tottori.lg.jp

鳥取砂丘グランドデザイン(改訂案)に対する意見応募用紙

《応募先》 鳥取砂丘未来会議事務局(鳥取県生活環境部自然共生社会局自然共生課)
〒689-0105 鳥取市福部町湯山 2164-661
ファクシミリ 0857-22-0584
電子メール shizen-kyousei@pref.tottori.lg.jp

ご意見記載欄

ご意見ありがとうございました。

差し支えなければ、次もご記入ください。

お住まいの市町村	都道府県（ ）区・市町村（ ）※以下、不要
年代	☐ 10歳代 ☐ 20歳代 ☐ 30歳代 ☐ 40歳代 ☐ 50歳代 ☐ 60歳代 ☐ 70歳代 ☐ 80歳代以上